
新メカニズム情報プラットフォーム メールマガジン 第 40 号 (2014 年 2 月 4 日発行)

こんにちは。

新メカニズム情報プラットフォーム事務局です。

◇トピックス◇

■□ 事務局からのお知らせ

- 日・モンゴル JCM 提案方法論「Installation of energy-saving transmission lines in the Mongolian Grid」へのパブリック・インプット
- 二国間クレジット制度に係る第 1 回日・ベトナム合同委員会でのレポートの公開
- 『二国間クレジット制度(Joint Crediting Mechanism (JCM))の最新動向』1 月発行
- モンゴルにおける第三者機関 (TPE) の情報更新

■□ イベント情報

- 平成 25 年度 環境省・公開セミナー「ベトナムにおける二国間クレジット制度 (JCM) の促進」(環境省・OECC 主催、東京)
- 地球温暖化対策シンポジウム 2014 : 二国間クレジット制度 (JCM) プロジェクトと適用方法論の開発に向けて (環境省・GEC 主催、東京)

■□ 日本政府の最新動向

- 平成 25 年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業の採択候補案件決定 (五次募集分) について
 - 石原環境大臣のパラオ訪問の結果について
 - 牧原政務官のアフリカ訪問の結果について
-

◆事務局からのお知らせ◆

◇日・モンゴル JCM 提案方法論「Installation of energy-saving transmission lines in the Mongolian Grid」へのパブリック・インプットを開始しました◇

受付期間 : 2014 年 2 月 4 日~2014 年 2 月 18 日

※パブリック・インプットは、英語のみで受付けております。

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/methodology.html>

◇二国間クレジット制度に係る第 1 回日・ベトナム合同委員会でのレポートを公開しました◇

⇒ http://www.mmechanisms.org/document/JCM/vietnam/JCM_VN_JC01_Mtg_Rep.pdf

◇『二国間クレジット制度(Joint Crediting Mechanism (JCM))の最新動向』(1 月発行版)を掲載しました◇

⇒ http://www.mmechanisms.org/document/20140122_JCM_goj_jpn.pdf

◇モンゴルにおける第三者機関 (TPE) の情報を更新しました◇

⇒ <http://www.mmechanisms.org/initiatives/mongolia.html>

◆イベント情報◆

◇平成 25 年度 環境省・公開セミナー「ベトナムにおける二国間クレジット制度 (JCM) の促進」(環境省・OECC 主催、東京)◇

2014 年 3 月 4 日(火)に環境省・(一社)海外環境協力センター(OECC)共催で、公開セミナー「ベトナムにおける二国間クレジット制度 (JCM) の促進」を開催致します。

日本政府は二国間クレジット制度 (JCM) を提唱し実施を進めており、各国で具体的なプロジェクトの検討が開始されています。本セミナーでは、中でも注目度が高いベトナムをとりあげ最新の検討状況をご紹介します。ベトナム JCM 合同委員会事務局より、JCM の取組についてお話しいただきます。また、ベトナムで JCM 設備補助事業や調査を実施している事業者から、具体的な報告をいただく予定です。

プログラムやお申込み方法はこちらをご覧ください。

⇒ http://www.mmechanisms.org/event/details_140304openseminar.html

尚、今回のベトナム JCM セミナーは、環境省とカーボン・オフセットフォーラムが主催する「カーボン・マーケット EXPO 2014～進化するカーボン・オフセット！ 地球温暖化防止×地域貢献ビジネスの新しいかたち～」の一プログラムとして開催されます。

◇地球温暖化対策シンポジウム 2014 : 二国間クレジット制度 (JCM) プロジェクトと適用方法論の開発に向けて (環境省・GEC 主催、東京)◇

環境省の委託を受けて、GECが実施した「平成25年度 二国間クレジット制度（JCM）の実現可能性等調査」の成果報告、及びJCM実施に向けた環境省の取組を紹介するため、「地球温暖化対策シンポジウム2014：二国間クレジット制度（JCM）プロジェクトと適用方法論の開発に向けて」を、平成26年2月25日（火）に東京で開催いたします。

こちらから参加申込できます。

⇒ <http://gec.jp/main.nsf/jp/Activities-GHGmitimecha-sympo2014>

環境省は、GHGの削減量を定量的に測定・報告・検証（MRV）する方法論を開発し、またプロジェクト実現に向けた諸課題に対応するため、26件の「JCM実現可能性等調査」を実施してきました。本シンポジウムでは、JCMに関する国際交渉の最新情報と、JCMプロジェクトに適用する方法論の開発状況を紹介するとともに、本年度のJCM実現可能性等調査の調査結果について報告を行います。

開催概要リーフレットはこちらからダウンロードできます。

⇒ <http://gec.jp/gec/jp/Activities/gwsympo/2014/gwsympo2014-leaflet.pdf>

◆日本政府の最新動向◆

◇平成25年度二国間クレジット制度を利用したプロジェクト設備補助事業の採択候補案件決定（五次募集分）について◇

JCMの活用を前提として、途上国において我が国企業が有する技術等を活用するCO₂排出削減事業への補助事業に関して、日本（法人登記）の民間団体（外国法人と国際コンソーシアムを組むことは可）等から案件を募集（五次募集）しました。（募集期間：平成25年12月16日（月）～平成26年1月6日（月）） その結果、1件の応募があり、その中から、1件を採択候補案件といたしました。

採択案件一覧はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17682>

◇石原環境大臣のパラオ訪問の結果について◇

石原環境大臣は、1月11日（土）から15日（水）にパラオを訪問しました。パラオでは10カ

国目となる JCM に係る二国間文書に署名を行いました。また、レメンゲサウ大統領、クアルテイ国務大臣(外務大臣)、センゲバウ環境大臣、オビアン公共基盤大臣(気候変動所掌)と会談しました。さらに、国会にて日本とパラオの友好と今後の繁栄を願って演説を行いました。

訪問結果の概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17623>

◇牧原政務官のアフリカ訪問の結果について◇

牧原政務官は、1月11日(土)及び12日(日)にモザンビーク、13日(月)にエチオピア、14日(火)及び15日(水)にウガンダを訪問しました。モザンビークではアブレウ環境活動調整大臣と、エチオピアではベレテ環境・森林大臣と、ウガンダではカムンツ水・環境大臣と、それぞれバイ会談を行ったほか、モザンビーク及びエチオピアでは首脳会談にも同席しました。

訪問結果の概要はこちらをご覧ください。

⇒ <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=17634>

◆メールマガジン・その他問い合わせは、事務局までメールにてご連絡ください。

info@mmechanisms.org

◆メール配信停止ご希望の方は、以下のページの「配信停止」より手続きください。

<http://www.mmechanisms.org/newsletter/index.html>

■□発行・編集□■

新メカニズム情報プラットフォーム事務局

一般社団法人海外環境協力センター(OECC)

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-8 芝公園アネックス 7階

URL: <http://www.mmechanisms.org> / e-mail: info@mmechanisms.org

※このメールの記載内容の無断転載、無断複製を禁じます。